



## 2024年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年3月8日

上場会社名 株式会社鳥貴族ホールディングス  
コード番号 3193 URL <https://torikizoku-holdings.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 大倉 忠司  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部部長 (氏名) 小畑 博嗣  
四半期報告書提出予定日 2024年3月11日 配当支払開始予定日 2024年4月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 06-6562-5333

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年7月期第2四半期の連結業績(2023年8月1日～2024年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	20,046	31.3	1,661	358.4	1,676	361.8	1,061	842.2
2023年7月期第2四半期	15,266	86.5	362		362	72.1	112	86.1

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 1,049百万円 (860.0%) 2023年7月期第2四半期 109百万円 (86.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	91.56	
2023年7月期第2四半期	9.72	

(注) 2023年7月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年7月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	20,260	7,869	38.8
2023年7月期	19,318	6,890	35.7

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 7,869百万円 2023年7月期 6,890百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年7月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期		6.00		6.00	10.00
2024年7月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当の状況につきましては、本日(2024年3月8日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当・増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,010	22.6	3,012	112.5	3,010	110.6	1,740	182.5	150.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年7月期の通期業績予想につきましては、本日(2024年3月8日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当・増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年7月期2Q	11,622,300 株	2023年7月期	11,622,300 株
期末自己株式数	2024年7月期2Q	33,588 株	2023年7月期	33,564 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年7月期2Q	11,588,717 株	2023年7月期2Q	11,588,736 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(企業結合等関係) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

外食業界を取り巻く環境は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置付けが5類感染症となり、経済活動の正常化が進み、人流が増加するとともにインバウンドも回復し、国内の消費活動に大きく持ち直しが見られました。その一方で、国際情勢の悪化や円安によるエネルギー資源や原材料価格の高騰、人件費の上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

当第2四半期連結累計期間におきまして当社グループは、関東・東海・関西以外の新たなエリアへの「鳥貴族」の出店を継続し行い、TORIKI BURGERは関西のフードコートに出店致しました。

「鳥貴族」の新エリアでの新規出店は、鹿児島県初出店となる「鳥貴族 天文館店」、徳島県初出店となる「鳥貴族 徳島両国橋店」、石川県初出店となる「鳥貴族 片町店」、宮城県初出店となる「鳥貴族 仙台国分町店」を出店いたしました。また、2024年1月にはトリキアプリの総ダウンロード数は56万ダウンロードを超え、多くのお客様にご利用頂いております。

当第2四半期連結会計期間末日における「鳥貴族」の総店舗数は635店舗(純増9店舗)、直営店は398店舗(純増4店舗)となりました。ダイキチシステム株式会社が運営する「やきとり大吉」他の店舗数は498店舗であり、当社グループの店舗数は1,138店舗(純増4店舗)、直営店は403店舗(純増4店舗)であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高は20,046,523千円(前年同期比31.3%増)、営業利益は1,661,130千円(同358.4%増)となりました。経常利益は1,676,346千円(同361.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,061,042千円(同842.2%増)となりました。

また、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は20,260,127千円となり、前連結会計年度末と比較して941,136千円の増加となりました。これは主に業績が堅調に推移したことともなう現金及び預金の増加、新規出店による有形固定資産の増加等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は12,390,730千円となり、前連結会計年度末と比較して38,124千円の減少となりました。これは主に業績が堅調に推移したことにより買掛金、未払金、未払法人税等が増加した一方で、返済により借入金が増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は7,869,396千円となり、前連結会計年度末と比較して979,261千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことによるものであり、自己資本比率は38.8%(前連結会計年度末は35.7%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、忘・新年会シーズンである第2四半期において主軸である鳥貴族の売上高が計画を大きく上回るとともに各段階利益が前回予想を上回りました。通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の実績や足もとの既存店売上等を考慮し通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2024年3月8日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当・増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,631,720	9,267,002
売掛金	857,369	923,330
棚卸資産	156,058	182,933
未収入金	549,670	627,234
その他	461,844	448,519
流動資産合計	10,656,663	11,449,021
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,445,781	4,511,857
その他(純額)	515,958	647,163
有形固定資産合計	4,961,739	5,159,020
無形固定資産		
のれん	256,070	242,474
その他	213,536	197,507
無形固定資産合計	469,606	439,981
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,123,040	1,028,141
その他	2,118,256	2,193,188
貸倒引当金	△10,315	△9,226
投資その他の資産合計	3,230,981	3,212,103
固定資産合計	8,662,328	8,811,106
資産合計	19,318,991	20,260,127
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,499,053	1,665,598
1年内返済予定の長期借入金	3,800,314	3,756,768
未払金	1,481,741	1,581,153
未払法人税等	104,730	522,971
賞与引当金	481,065	407,016
株主優待引当金	43,970	35,996
役員賞与引当金	74,090	24,428
その他	1,455,694	1,266,200
流動負債合計	8,940,660	9,260,132
固定負債		
長期借入金	1,958,857	1,580,473
役員株式給付引当金	24,016	32,714
退職給付に係る負債	81,766	80,981
資産除去債務	1,170,883	1,182,598
その他	252,671	253,831
固定負債合計	3,488,195	3,130,598
負債合計	12,428,855	12,390,730

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,829	1,491,829
資本剰余金	1,481,829	1,481,829
利益剰余金	3,964,697	4,956,007
自己株式	△86,841	△86,916
株主資本合計	6,851,514	7,842,749
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	33,494	25,406
退職給付に係る調整累計額	5,126	1,240
その他の包括利益累計額合計	38,621	26,647
純資産合計	6,890,135	7,869,396
負債純資産合計	19,318,991	20,260,127

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
売上高	15,266,179	20,046,523
売上原価	4,481,751	6,173,729
売上総利益	10,784,427	13,872,793
販売費及び一般管理費	10,422,089	12,211,663
営業利益	362,338	1,661,130
営業外収益		
受取利息	24	31
保険解約返戻金	7,917	6,827
受取保険金	1,337	11,351
為替差益	-	1,963
その他	3,721	7,060
営業外収益合計	13,001	27,234
営業外費用		
支払利息	8,367	6,693
現金過不足	-	2,629
その他	3,973	2,696
営業外費用合計	12,341	12,018
経常利益	362,998	1,676,346
特別利益		
固定資産売却益	7,289	-
移転補償金	32,633	-
特別利益合計	39,922	-
特別損失		
固定資産除却損	331	1,600
減損損失	151,734	8,036
特別損失合計	152,066	9,636
税金等調整前四半期純利益	250,854	1,666,709
法人税、住民税及び事業税	66,661	508,715
法人税等調整額	71,583	96,951
法人税等合計	138,244	605,666
四半期純利益	112,609	1,061,042
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,609	1,061,042

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	112,609	1,061,042
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	△8,087
退職給付に係る調整額	△3,333	△3,886
その他の包括利益合計	△3,333	△11,974
四半期包括利益	109,275	1,049,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,275	1,049,068
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2023年1月4日に行われたダイキチシステム株式会社との企業結合について前第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ1,609千円減少し、四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が782千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。